

# 兵庫県水産技術センターだより

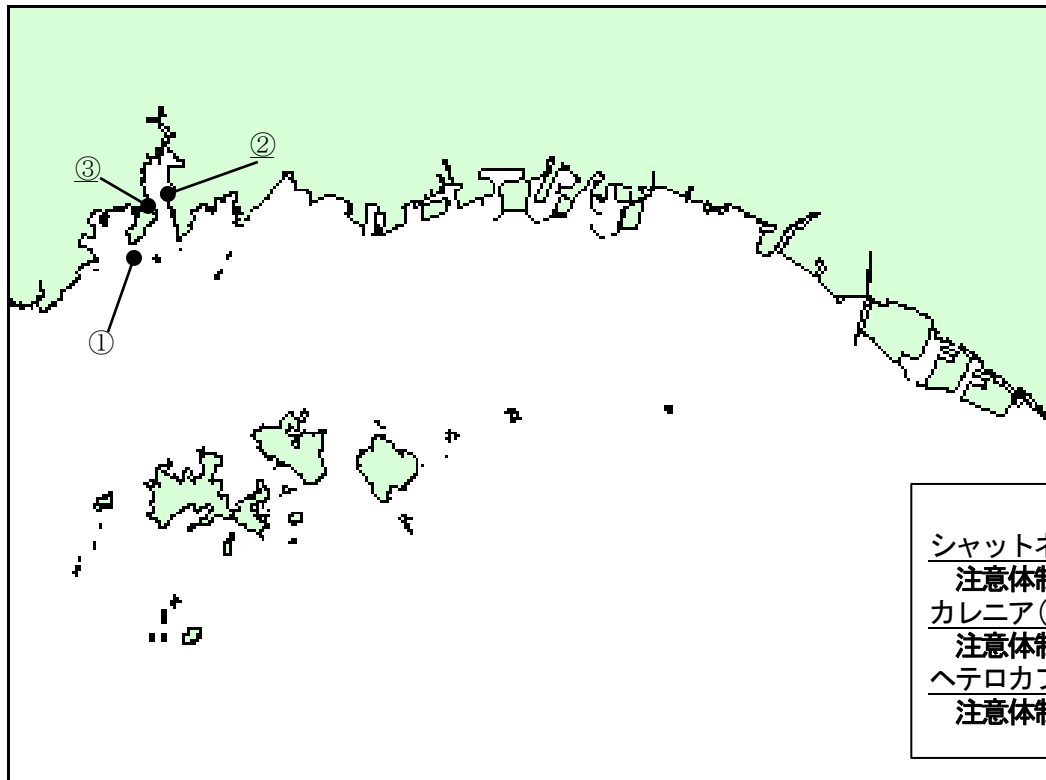
赤潮情報 AK-04-19号(播磨灘北部：臨時)

令和4年10月8日発行

10月7～8日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部：臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

## 【概況】

- ・播磨灘北部相生湾の③の海域で着色(濃い茶色)が確認され、ゴニオラックス・ポリグラマが23,500cells/mL確認されました。①②の海域では本種の発生はありませんでした。
- ・本種は毒成分を持っていないと考えられており、直接的に二枚貝や魚類を殺す可能性は低いとされています。しかし、大量発生した海域では、死骸の分解時に海中の酸素が消費され酸素欠乏が起こりやすくなるので、ご注意ください。
- ・二枚貝を斃死させる有害赤潮プランクトンのヘテロカプサ・サーキュラリスカーマは確認されませんでした。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10細胞/ml	警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500細胞/ml	警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50細胞/ml	警戒体制： 500細胞/ml

## 赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・カクタ	シャットネラ・グロブサ	シャットネラ・ベルクローサ	コロドニウム・ポリクリコイデス	ヘテロガマ・アガオ
①	表層	0	0	0	0	0	0	0	0
②	表層	0	0	0	0	0	0	0	0
③	表層	0	0	0	0	0	0	0	0

※本調査は JF 相生が採水した海水を、水産技術センターで検鏡調査したものです。

【今後の調査予定】 臨時調査を実施した場合は別途お知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 妹背、中桐)  
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <https://www.hyogo-suigi.jp/>